

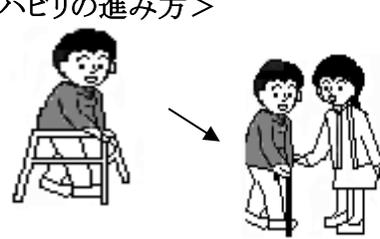
大腿骨骨折観血的整復術を受ける患者様へ

No. 1

患者氏名	様	担当医師	受持ち看護師	署名	(本人・代理人)
項目	入院当日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * 入院生活や手術について説明を受ける * 手術の準備を進める * 痛みが楽になるよう処置を受ける 			<ul style="list-style-type: none"> * 痛み・しびれなど症状を報告する * 痛みが楽になるよう処置を受ける * ベッド上でリハビリを行う 	
治療・薬剤 (点滴・内服 処置)	<ul style="list-style-type: none"> ・内服中の薬を確認します ・服用する薬を説明します ・痛み止めを使用できます ・骨折した脚を座布団で高くします ・体温や血圧等を測ります(毎日) 		<ul style="list-style-type: none"> ・朝、指示された薬を飲みます ・8時30分頃から点滴を始めます 	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴は24時間続けます ・酸素吸入を行います ・両足にマッサージの機械を使用します・創の消毒をします ・痛み止めが使用できます ・指示により酸素マスクが外れます ・リハビリが始まります ・指示で内服薬の服用を再開します 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン検査、血液検査、検尿、心電図などを行いません 			・手術室でレントゲン・血液検査をします	・血液検査をします
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上で寝た状態で過ごします ・指示されたところまで身体を起こすことができます 			<ul style="list-style-type: none"> ・仰向けのまま、ベッド上安静です ・脚を座布団で高くします ・足首を動かしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッドで身体を起こすことができます 手術しない手足も動かしましょう
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・指示がなければ制限はありません ・夕食まで食事が食べられます 食べやすいように工夫します 		<ul style="list-style-type: none"> ・禁食です ・()時まで少量の水分が飲めます 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぬれガーゼで口を湿すことはできます 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、水分摂取状況を確認した後食事を開始します
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸しタオルで身体を拭きます シャワーまたは、部分浴を行います ・洗面の介助をします 		<ul style="list-style-type: none"> ・歯磨き・洗面をします ・男性の方は髭を剃ります 		<ul style="list-style-type: none"> ・蒸しタオルで身体を拭きます
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の管が入ります ・排便はオムツを使用します 				
患者様及び 御家族への 説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医より治療(手術、輸血など)の説明があります ・看護師より入院や手術、準備物などについて説明します ・退院後の生活について、回復期病院への転院の相談に応じます ・手術の準備物品を確認します ・手術室看護師の訪問があります 		<ul style="list-style-type: none"> ・指輪、入れ歯、眼鏡、時計などは外します(手術室入室前に) ・手術中家族の方は、病棟又は手術室待合室で待機して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後は、個室に移ります ・御家族の方へは、手術後に説明があります(主治医より) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ担当者より説明しながらリハビリを進めます ・状況に応じて病室を変更します(事前に説明します) 

◎この計画書は状況に応じて変更することがあります。変更時は、その都度お知らせいたします。
◎不明な点は、いつでも医師または看護師にお尋ね下さい。

大腿骨骨折観血的整復術を受ける患者様へ

患者氏名		様		担当医師		受持ち看護師		
月日	～	～	～	～	～	～	～	
項目	手術後2日～6日目		手術後7日～13日目		手術後14日		手術後28日目（退院）	
達成目標	* 痛み・しびれなど症状を報告する * 痛みが楽になるよう処置を受ける * リハビリを行う（車イス移乗から立位・歩行と段階的に進める）		* 退院後の生活の準備を進める		* 目標とした生活動作が行える * 退院の準備が整う			
治療・薬剤 （点滴・内服） 処置	<ul style="list-style-type: none"> 状態に合わせてリハビリを行います 指示により血栓予防の注射をします（7日間） 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後7日目に創の消毒をします 手術後10日目頃に創部の糸を取ります 		<p><リハビリの進み方></p> 		<ul style="list-style-type: none"> 骨を丈夫にするためにも、乳製品や小魚をとりましょう 階段の昇り降りは手すりを使いましょう 	
検査			<ul style="list-style-type: none"> 術後7日目 レントゲン検査 血液検査があります 		<ul style="list-style-type: none"> 術後14日目・21日目 レントゲン検査 血液検査があります 			
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> リハビリの状況で身体を動かせます リハビリ担当者や看護師が支援します ベッド上でも手足を動かしましょう 		リハビリの指示に従って動いて下さい				<ul style="list-style-type: none"> 転んだり、つまづかないよう注意しましょう 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 希望により常食となります（食べやすいように工夫します） 						<ul style="list-style-type: none"> 制限がなければ自由です 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 蒸しタオルで身体を拭きます 洗面の介助をします 		<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じてシャワー浴ができます 					
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が入っています 		<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が抜ければ、リハビリの進行状況に応じた方法で排泄できます オムツ使用 ・ ポータブルトイレ使用 ・ 車イスでトイレに行く ・ 歩いてトイレに行く 					
患者様及び 御家族への 説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士、作業療法士よりリハビリ指導があります 退院後の生活について、回復期病院への転院の相談にのります 				<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について説明します 次回外来受診日の説明があります 			
	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬が処方された場合は、薬剤師より説明があります 食事制限がある場合は、栄養士より説明があります 							

◎この計画書は状況により変更することがあります。変更時はその都度お知らせいたします。
◎不明な点は、いつでも医師または看護師にお尋ね下さい。